**大聖院：マニ車**

摩尼殿の前の階段を含め、大聖院の境内にある階段の幾つかには、中央の手すりに沿って幾十もの円柱状物体が一列に並んでいます。これらはマニ車です。金属でできており、文字が刻まれています。これらの文言は、大聖院が属する仏教の真言宗で広く用いられている般若心経のものです。マニ車を回すことは、読経と同じ御利益をもたらすと言われています。

チベットに起源を持つとされるマニ車は、古代から仏教で使われてきました。経典を読めない人たちのために元々考案されましたが、やがてチベット寺院に欠かせないものとなりました。今では世界中の仏寺で見つけることができます。大聖院のマニ車は寺のチベット仏教とのつながりを象徴するものであり、その関係を観音堂でさらに詳しく知ることができます。